

名古屋市立大学大学院 経済学研究科 博士前期課程

社会人特別選抜

社会人特別選抜(医療経済マネジメントコース)

社会人特別選抜(経営者コース)

入学試験(令和8年度)

スケジュール

回数	個別資格申請期間	出願期間	入学試験	合格発表
冬季選抜	令和7年10月14日(火) ～10月21日(火)	令和7年11月13日(木) ～11月20日(木)	令和7年12月20日(土) 【口述試験】 (対面) +書類審査 10:00～	令和8年1月9日(金)

募集人数

入試区分	夏季選抜	冬季選抜
社会人特別選抜と経営者コース 合わせて	8名	8名
医療経済マネジメントコース	4名	4名
合計 (経済学専攻・経営学専攻合わせて)	12名	12名

出願資格（経営者コース以外）： （個別資格審査なし）

令和8年3月31日現在において、次のいずれかに該当するに至った日から3年以上経過している者

ア 大学を卒業した者

イ 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者

ウ 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者

エ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者

オ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者

（続く）

カ 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者

キ 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

ク 文部科学大臣の指定した者

出願資格：社会人特別選抜 (個別資格審査対象)

令和8年3月31日現在において、企業、官公庁、教育・研究機関等で3年以上の就業経験(または家事専従等、これに準ずる経歴)を有し、かつ25歳に達する者で、本学経済学研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

(注)事前に個別資格審査書類(個別審査願、履歴書(所定用紙)、業績書(所定用紙)、成績証明書及び卒業証明書)の申請が必要

個別資格審査申請期間

令和7年10月14日(火)～10月21日(火)〔必着〕

- 審査結果は、審査終了後速やかに本人又は代理人あてに通知する
- ※**業績書**には、専門的学修、研究、活動等により、大学を卒業した者と同等の学力を有すると主張する根拠を記述する
ワープロで作成して用紙に貼り付けてもOK

出願資格：医療経済マネジメントコース (個別資格審査対象)

令和8年3月31日現在において、**病院等の医療機関**、企業、官公庁、教育・研究機関等で3年以上の就業経験(または家事専従等、これに準ずる経歴)を有し、かつ25歳に達する者で、本学経済学研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

(注)事前に個別資格審査書類(個別審査願、履歴書(所定用紙)、業績書(所定用紙)、成績証明書及び卒業証明書)の申請が必要

個別資格審査申請期間

令和7年10月14日(火)～10月21日(火)〔必着〕

- 審査結果は、審査終了後速やかに本人又は代理人あてに通知する
- ※**業績書**には、専門的学修、研究、活動等により、大学を卒業した者と同等の学力を有すると主張する根拠を記述する。**ワープロで作成して用紙に貼り付けてもOK**

出願資格：経営者コース

企業あるいは非営利組織の代表取締役相当の
職位にある者(あるいはあった者)

かつ 社会人特別選抜の基準を満たす者

出願書類において、出願資格申告書にて上記
条件を満たすことを誓約する

もし申告に虚偽があれば、入学取消になるので
注意すること

出願期間及び方法

冬季選抜：令和7年11月13日（木）～11月20日（木）〔必着〕

- 郵送に限る
- 窓口受付は行わない
- 封筒に出願書類等を入れ、**書留速達で郵送**すること
- 期限までに到着しなかった場合は受理しない（**消印有効ではない**ので注意すること）

出願書類(一般書類)

★入学願書・写真票・受験票

★履歴書

★卒業証明書

・出身大学等の長が作成したもの

・出願資格(ウ)、(エ)、(カ)により出願する者は、修了した高等教育機関(大学相当)の卒業証明書を提出すること(コピーは不可、但し、再発行が困難なものはコピーの提出を認める)日本語訳は任意の様式で作成し、必ず添付すること。証明書に直接書き込んではいけない。

★住民票(外国籍の者のみ)

★出願資格申告書(経営者コースのみ)

出願書類(審査書類)

★志願理由説明書〔本学所定用紙使用〕

- 400字～800字程度で記入
- 当大学院を志願した理由、研究したいテーマ、及びそのテーマの研究を希望する理由について説明する

★研究計画書〔本学所定用紙使用〕

- 800字～1000字程度で記入
- 志願理由説明書で述べた研究テーマについて、どのように取り組み研究を進めていくかについて自分の計画を記載する

(続く)

出願書類(審査書類)

★業績報告要旨〔本学所定用紙使用〕

- 400字～800字程度で記入
- 社会人としての業績や経験等を記述する(志願理由説明書や研究計画書の内容と関連させる)。

※志願理由説明書、研究計画書、業績報告要旨については、ワープロで作成し、用紙に貼り付けてもOK
本学HPからダウンロードも可能

★その他の参考資料(任意 あれば提出)

- レポート、論文、著書などの研究業績がある場合は提出可(コピーでも良い)

希望する「専攻・分野系」の記入について： 社会人特別選抜

- 出願にあたっては、各専攻や所属教員の研究・教育分野について紹介している「学生募集要項補足説明」を参考にして、7つの分野系の中で 第1希望、第2希望を記入すること(希望する分野系が2つの専攻にまたがってもかまわない)
- 希望した分野系にもとづいて合格発表時に専攻が決定される。
- 入学後の専攻の変更はできないので、慎重に専攻を選択すること (指導教員選択に影響する)

希望する「専攻」の記入について： 医療経済マネジメントコース・経営者コース

- 出願にあたっては、専攻や所属教員の研究・教育分野について紹介している「学生募集要項補足説明」を参考にして、指導を希望する各コース教員の所属専攻を確認して、経済学専攻と経営学専攻について、第1希望、第2希望を記入すること
- 希望した専攻にもとづいて合格発表時に専攻が決定される
- 入学後の専攻の変更はできないため慎重に専攻を選択すること（指導教員選択に影響する）